

## 特色

産婦人科は明治40(1907)年の日本赤十字社香川支部病院開設以来、109年にわたり地域医療を担っています。現在、当科のスタッフは8名です。産科では、正常妊娠からハイリスク妊娠まで対応しています。また、婦人科では、良性腫瘍、悪性腫瘍、更年期症状などの内分泌疾患などに対応しています。

当科は地域周産期母子医療センターとしての機能を

## 対象疾患

**正常妊娠・分娩**: 当科設立時からの正常産を扱う産院としての性格は現在も持ち続けています。

**切迫早産**: 切迫早産の治療は早産児出生の防止につながるため、可能な限り妊娠の継続を心がけます。それでも、本格的な陣痛発来、子宮内感染などで胎児への感染の可能性が高まる、胎児機能不全所見を認める、母体の危険性が高まる、などの場合は、分娩時期や分娩方法を検討します。

**多胎妊娠・分娩**: 多胎妊娠は早産、胎児発育不全、妊娠高血圧症候群、双胎間輸血症候群など多くの危険性があり、小児科と密に連携し対応しています。

**前置胎盤**: 入院管理の上、妊娠37週頃に帝王切開術を施行しますが、出血の状態によっては、緊急手術を施行します。

**妊娠高血圧症候群**: 妊娠年齢の高齢化に伴い、当科でも増加傾向にあります。

**妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠**: 当院内分泌代謝科と連携し、管理します。

**子宮頸管無力症**: 全妊娠の1%程度に発生するとされ、流早産の約20%は頸管無力症が原因といわれています。頸管縫縮術を施行します。

**子宮筋腫**: 過多月経、月経困難症、腰痛、貧血、腹部腫瘤感、不妊・流産などをきたす場合、治療します。

果たしており、小児科と密に連携し、切迫早産、早産をはじめとしたハイリスク妊娠、分娩にも対応しています。また、糖尿病、甲状腺疾患、循環器疾患などの内科疾患合併妊婦も内科と連携し診療しています。

腫瘍領域では、当院は日本婦人科腫瘍学会専門医制度修練施設に認定されており、学会のガイドラインに沿った診療を行っています。

**子宮脱**: ペッサリーによる保存療法あるいは手術療法を行います。

**良性卵巣腫瘍**: 日本産科婦人科学会産婦人科診療ガイドラインに沿って管理します。

**子宮頸部上皮内腫瘍**: 日本産科婦人科学会産婦人科診療ガイドラインに沿って管理します。

**子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん**: 日本婦人科腫瘍学会ガイドラインに沿って管理します。

**更年期障害**: ホルモン補充療法、漢方薬、抗うつ薬などで管理します。骨粗鬆症管理も行います。

**腹腔鏡手術**: 卵巣腫瘍、異所性妊娠、初期の子宮体がんなどの疾患に対し、施行しています。

**ダヴィンチ手術**: 良性子宮疾患に対して、子宮全摘術を行います。

**子宮鏡手術**: 子宮粘膜下筋腫、子宮内膜ポリープに対し施行しています。

**各種感染症**: 子宮付属器炎、骨盤腹膜炎、外陰コンジローマ、その他。疾患に応じた加療を行います。

**化学療法**: 婦人科悪性腫瘍の化学療法(標準治療)を主に外来で施行しています。

**人工妊娠中絶**: 人工妊娠中絶は、母体保護法第14条に該当する場合に施行可能です。

血液内 ①
腫瘍内 ②
腎臓内 ③
内分泌 ④
消化内 ⑤
循環器 ⑥
脳神内 ⑦
呼吸内 ⑧
感染症 ⑨
精神 ⑩
小児 ⑪
小児外 ⑫
消化外 ⑬
胸乳外 ⑭
脳神外 ⑮
心臓外 ⑯
整形外 ⑰
リハ ⑱
皮膚 ⑲
形成外 ⑳
泌尿器 ㉑
腎外 ㉒
産婦人 ●
眼科 ㉔
耳鼻 ㉕
化学療 ㉖
放診断 ㉗
放治療 ㉘
放核医 ㉙
麻酔 ㉚
歯科 ㉛
救急 ㉜
心不全 ㉝
がんゲ ㉞
健診 ㉟
病理 ㊱
薬剤 ㊲
検査 ㊳
超音波 ㊴
臨床工 ㊵
看護 ㊶
血管治療 ㊷
消化器 ㊸
呼吸器 ㊹
生殖医療 ㊺
腎臓病 ㊻
ロボット ㊼
女性外来 ㊽
緩和 ㊾
下肢 ㊿
呼吸ケア ㉀
NST ㉁
認知症 ㉂
褥瘡 ㉃
RRT ㉄
転倒予防 ㉅
内科専 ㉆
外科専 ㉇

## 診療実績

2021年臨床統計(2021年1月1日～12月31日)

### 周産期治療実績

総分娩数	741例
早産	65例(全体の8.8%)
帝王切開術	178例(全体の24.0%)
妊娠高血圧症候群	31例
双胎妊娠	24例
妊娠糖尿病	41例
糖尿病合併妊娠	10例
前置胎盤	6例
常位胎盤早期剥離	3例

### 手術実績

(開腹手術)	
広汎性子宮全摘出術	5例
準広汎性子宮全摘出術	3例
単純子宮全摘出術	39例
子宮筋腫核出術	9例
付属器切除術	2例
卵巣嚢腫切除術	1例
(腔式手術)	
腔式単純子宮全摘出術	2例
子宮頸管縫縮術	14例
子宮頸部円錐切除術	39例
子宮頸部レーザー蒸散術	9例
(腹腔鏡下手術)	
子宮全摘術	70例
付属器切除術	28例
卵巣嚢腫切除術	34例
卵管切除術	13例
子宮筋腫核出術	3例
(子宮鏡下手術)	
	17例

2021年悪性腫瘍治療症例数(境界悪性腫瘍は除く) (2021年1月1日～12月31日)

### 悪性腫瘍治療実績

- 子宮頸癌 9例
- 子宮体癌 22例
- 卵巣癌・腹膜癌 16例

## 地域の先生方へ

当科は正常妊娠・分娩はもちろんのこと、小児科と密に連携し地域周産期母子医療センターとしての切迫早産、早産、内科疾患合併妊婦などのハイリスク妊娠、分娩にも対応しています。また、日本婦人科腫瘍学会専門医制度修練施設にも認定されており、標準

治療を行っています。さらに、腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)も行っております。

病病連携、病診連携を今後ともよろしくお願ひ申し上げます。